

ROTARY CLUB
ITOIGAWA



2026～27年度

R I テーマ 持続可能なインパクトを生み出そう

地区運営方針 ロータリーで人生をより充実させよう

糸魚川RCテーマ ロータリーでより楽しく



週報

糸魚川



2026.9.10
第3092例会
No.10

◆会 長 平野嘉生 ◆クラブ会報雑誌 鍋島誠
◆例 会 場 ヒスイ王国館 糸魚川市大町1-7-11 TEL.025-553-1210
◆例 会 日 毎週木曜日 12:30～13:30
◆創 立 1960年9月10日 ◆承 認 1960年10月12日
◆事 務 局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 TEL.025-552-1225
◆糸魚川RC HP <https://www.itoigawa-rc.jp/>
◆第2560地区HP <https://www.rid2560niigata.jp/>

🌀 本日のプログラム 🌀

- ・ 点 鐘
- ・ 四つのテスト
- ・ 会 歌 我らの生業
- ・ 会長挨拶
- ・ 幹事報告
- ・ 委員会報告
ニコニコ箱担当委員
その他委員会
- ・ 卓話

糸魚川地域振興局 農林振興部 普及課
課長代理 小関 幹夫 様
「新潟米の品種について」

- ・ 点 鐘

◆9月6日(日)に長岡グラウンドホテルにて国際奉仕
フォーラムが開催されました。

出席者 小嶋君

◆9月9日(水)に十日町カントリークラブにて地区
大会チャリティーゴルフが開催されました。

参加者 猪又一義君、松澤君、樋口君

◇2026-27年度ガバナー公式訪問並びに歓迎会

日 時 9月17日(木)

例 会 17:00～

ガバナー講話 17:20～

会 場 ヒスイ王国館

歓迎会場 ヒスイ王国館 18:30～

会 費 7,000円

※当日、昼例会はございません。

本日のお客様

糸魚川地域振興局 農林振興部 普及課
課長代理 小関 幹夫 様

次回例会プログラム

◇9月17日(木)

ガバナー公式訪問

出席報告

◆9月3日(木) 18名

幹事報告

◆9月3日(木)にヒスイ王国館姫川にてクラブ協議会
が開催されました。出席者 12名

◇第7分区IM記念親睦ゴルフ

日 時 9月26日(土)

会 場 松ヶ峯カントリー倶楽部

参加者 平野君、歌川君、小田島君、松澤君

◇国際奉仕プログラムセミナー

日 時 9月26日(土)

会 場 ホテルオークラ新潟

参加者 新保君

◇第33回第7分区IM

日 時 10月3日(土)

会 場 デュオ・セレッソ

◇2026-27年度 地区大会開催案内

会 場 NASPAニューオータニ

日 時 1日目 11月7日(土)

登録受付 12:30 ~ 13:30

地区指導者育成セミナー 13:30 ~ 17:00

ロータリー親睦交流会 17:30 ~ 19:30

2日目 11月8日(日)

登録受付 8:30 ~ 9:30

本会議 9:30 ~ 15:20

ロータリー親睦交流会 15:50 ~ 18:30

※名札、ネクタイ、地区バッヂ着用

ニコニコ箱 9月3日 *****

平野 嘉生君 小川ガバナー補佐、本日はよろしくお
願います。

歌川多喜司君 小川ガバナー補佐、本日はありがとうご
ざいます。よろしく願いいたします。

佐藤 元春君 小川ガバナー補佐、本日はよろしくお
願いいたします。10/3 の IM 楽しみ
にしています。

小田島修平君 小川幸喜ガバナー補佐をお迎えして、
本日はよろしく願いいたします。

◆中央RCコーナー

9月11日(金)「観月会」

9月3日の卓話 *****

小川幸喜ガバナー補佐

講話

私はこの夏、2週間に一度くらい
のペースで糸魚川に来ています。
なぜかといいますと、鮎釣りをす
るためです。

私は高田の人間で、子どもの頃から父親に連れら
れて関川で鮎捕りをしていました。大人になって一度
離れていましたが、息子が中学生の頃、「釣りキチ
三平」に影響されて鮎釣りを始めたことをきっかけに、
私も再び夢中になりました。姫川など糸魚川の川に
も毎週のように通うようになりました。

鮎釣りの魅力は「友釣り」です。生きた鮎をおとり
にして泳がせると、縄張りを持った鮎が追い払おう
として掛かります。特に糸魚川の鮎は天然遡上のも
のが多く、とても野生的です。おとり鮎を入れると、
ものすごい勢いで追ってきます。その瞬間が本当に
たまらないのです。

食べることを考えれば、放流された鮎のほう
が脂も乗っていて美味しいかもしれません。しかし、
釣り人にとっては、糸魚川の天然鮎を相手にする「釣
り味」が何よりの魅力です。



そして私は、鮎釣りをするたびに、「糸魚川は本
当に素晴らしいところだな」と感じています。

現況報告書も拝見しましたが、糸魚川ロータリーク
ラブでは、植樹や森林整備、海岸清掃など、長年に
わたって地域の自然を守る活動を続けておられます。

ぜひこれからも、この素晴らしい自然を守る活動
を続けていただきたいと思います。

最後に、少しロータリーの話をしていただきます。

今年度、富山ガバナーは「ロータリーで人生をさら
に充実させよう」という方針を掲げておられます。
私はロータリー歴36年になりますが、「ロータリーラ
イフを楽しむ」と言っても、以前は少し漠然とした言
葉に感じていました。

毎年、新年例会から始まり、毎週同じ曜日、同
じ時間、同じ場所に集まり、似たようなプログラム
を行う。そうしていると、あっという間に一年が過
ぎていきます。

では、ロータリーの例会には一体どんな意味があ
るのでしょうか。

先日のクラブ活性化セミナーで紹介された本の中
に、私の心に残った言葉がありました。

ロータリーの例会には競争相手がいません。職業
分類によって同業者は基本的に一人であり、普段の
仕事で背負っている立場や緊張を少し離れて、一人
の人間として自分に返ることができる。そして、そこ
で生まれた善意を「奉仕」という方向へ向け、実践す
る勇気を与える。それがロータリーの例会なのだ、
という考え方です。

私はこの言葉を読んで、例会の意味を改めて考え
させられました。

私たちは日々、それぞれの仕事や立場の中で頑
張っています。だからこそ、週に一度ロータリーに
集まり、仲間と語り合い、そこから生まれた思いや
善意を地域のための行動につなげていく。

それこそが、ロータリーの大切な役割なのではな
いでしょうか。

糸魚川ロータリークラブの皆さんには、これから
も素晴らしい自然を守る活動をはじめ、地域のため
の奉仕活動を続けていただきたいと思います。
そして、皆さん自身がロータリーを楽しみ、ロータリー
を通じて人生をさらに充実させていただければと思
います。

◆個人寄付 9月3日 (5名 12,000円)

氏 名	スマイル	R財団	米山財団
小川ガバナー補佐	2,000	0	0
平野 嘉生 君	1,000	0	0
歌川多喜司 君	2,000	500	500
小田島修平 君	1,000	1,000	1,000
佐藤 元春 君	1,000	2,000	0
合 計	7,000	3,500	1,500